

サブリーナ (1995)

SABRINA

メディア 映画

ジャンル ロマンズ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 127分

初公開日 1995/12/23

公開情報 P a r = U I P

【解説】

あのオードリー・ヘプバーン主演「麗しのサブリーナ」の現代版リメイク。子供の頃から大富豪のララビー家の次男デヴィットに恋する同家のお抱え運転手の娘サブリーナは、パーティの晩にはいつも木に登って彼の姿をみつめていた。父のフェアチャイルドは彼女に、人は自らの立場を知ってこそ幸せになれると言い聞かせていたが、サブリーナはひたすら彼が自分に振り向いてくれる事を祈っていた。そんな娘の思いを断ち切らせ、もっと広い世の中に目を向けさせようと考えた父は、サブリーナをパリに送ることにするが……。舞台や設定を現代に変えてあるが、いわゆる金持ちの男と庶民である女のラブ・ストーリーといった基本線は同じで、おまけにその描き方はおめでたいの一言といった感じ。恋の物語に理屈はいらないと思うが、あまりにトントン拍子に進んでしまうと現実感がなくてシラケてしまう。「プリティ・ウーマン」同様に、この“テ”のタイプのラブ・ストーリーの、金銭的・物質的に豊かである事が幸せで、なおかつ外見の華やかさが重要、といった思想はある意味危険ではないのか？ 女の子が喜ぶから仕方ないけど……。

【クレジット】

| | | |
|----|--------------|------------------|
| 監督 | シドニー・ポラック | Sydney Pollack |
| 製作 | スコット・ルーディン | Scott Rudin |
| | シドニー・ポラック | Sydney Pollack |
| 脚本 | バーバラ・ベネディック | Barbara Benedek |
| | デヴィッド・レイフィール | David Rayfiel |
| 撮影 | ジュゼッペ・ロトゥンノ | Giuseppe Rotunno |
| 作詞 | アラン・バーグマン | Alan Bergman |
| | マリリン・バーグマン | Marilyn Bergman |
| 音楽 | ジョン・ウィリアムズ | John Williams |
| 出演 | ハリソン・フォード | Harrison Ford |
| | ジュリア・オーモンド | Julia Ormond |
| | グレッグ・キニア | Greg Kinnear |
| | ナンシー・マーチャンド | Nancy Marchand |
| | ジョン・ウッド | John Wood |
| | リチャード・クレンナ | Richard Crenna |
| | ポール・ジアマッティ | Paul Giamatti |
| | エリザベス・フランツ | Elizabeth Franz |